

私も 言いたい

opinion



10代の 意見

許されない戦争
平和学んだ広島

があっても戦争はしてはいけない。そのことを学ぶために、私たちは修学旅行で広島を訪れ、平和について学んだ。

◇夜、窓際から星を眺めるとき、優しい平和になでられている気分になる。他の国の人がこの星を見ると、どんな思いを抱くのか少し考えたりする。願いをかける人がいるかもしれない。空の星を探す間もなく、絶えず飛び続ける軍用機を不安になつて見つめる人もいるかもしれない。世界には戦争や紛争によって追い詰められている人が大勢いる。戦争がもたらす幸福がなく、どんな理由

◇修学旅行で広島の前を歩いた時、ここで80年前に原爆の悲劇が起こったとは想像がつかなかった。当時の面影を感じるものは街中にはなく、そこには穏やかな日常があった。さまざまなお店を見学しても、本当にここで起きたことなのか信じられず、不思議な感じがした。しかし、市街にあるホテルの窓からふと夜景を眺めた時、近くに原爆ドームが照らされているのが見えた。その景色が、この日原爆資料館の中で見た原爆投下直

後の白黒の写真と重なったように思えた。

◇大きなビルが立ち並ぶ中に一つ、当時のままの原爆ドーム。私は、広島の前や世界は大きく変わったが、戦争も原爆投下も二度目は許されないことは永遠に変わらないのだと感じた。自分が日本の、この平和な時代に生まれたことの奇跡に改めて思いをはせてみる。世界のすべての人が、

明日に希望を持てますように。その日を夢をみて私は祈る。

(山梨英和中3年・藤原麗菜)

2025. 3. 16 山梨日新聞